

“きぼうトピックス” 1J/A打上げ予定日まであと51日！

※特に断りの無い限り日付は日本時間です。

☆きぼうの、その先へ——「きぼう」日本実験棟打上げキャッチフレーズ決定！

JAXAでは、「きぼう」日本実験棟の打上げミッションについて親しみを持っていただくため、平成19年5月8日から9月18日まで、「きぼう」日本実験棟の打上げキャッチフレーズを募集し、皆様から合計7,466点の作品をお送りいただきました。選考の結果、「きぼう」日本実験棟の打上げ・組立て・運用・利用、および将来の有人宇宙計画に対する期待が感じられる、東京都 泉千絵さんによる「きぼうの、その先へ」をキャッチフレーズとして決定致しました。

数多くのご応募、ありがとうございました。今後、キャッチフレーズを映像やポスターなど、多くの広報活動にて利用し、ミッションの成功へ努めてまいりますので、引き続き応援をよろしくお願い致します。

●「きぼう」日本実験棟打上げキャッチフレーズの決定について

http://kibo.jaxa.jp/archive/2007/12/catch_phrase.html

“今週の国際宇宙ステーション(ISS)”

☆最初のISS構成要素打上げから3322日経過しました

☆第16次長期滞在クルーのISS滞在は74日

(ダニエル・タニ宇宙飛行士は61日)経過しました

☆ISS動向

第16次長期滞在クルーのペギー・ウィットソン、ユーリ・マレンチェンコ、ダニエル・タニ宇宙飛行士は、船外活動やプログレス補給船(26P)の分離、プログレス補給船(27P)の到着に向けた準備など、忙しい日々を過ごしました。

12月18日にはウィットソン、タニ両宇宙飛行士による6時間56分にわたる船外活動が行われ、問題が発生している右舷側太陽電池パドル回転機構(Solar Alpha Rotary Joint: SARJ)および故障したS4トラスのベータ・ジンバル・アセンブリ(Beta Gimbal Assembly: BGA)1基の調査が行われました。NASAでは、調査結果の評価や今後の対応策を検討中です。

☆プログレス補給船(27P)の打上げ成功

プログレス補給船(27P)は、12月23日午後4時12分に、カザフスタン共和国バイコヌール宇宙基地から打ち上げられました。プログレス補給船(27P)は12月26日午後5時25分にISSとドッキングする予定です。

●国際宇宙ステーションへの補給フライト 27P <http://iss.jaxa.jp/iss/supply/27p/>



船外活動を行うウィットソン宇宙飛行士
(提供: NASA)



プログレス補給船(27P)の打上げ
(©S.P.KorolevRSC Energia)

“スペースシャトル・アトランティス号(STS-122)の状況”



射点にて試験の準備を行うNASA
のエンジニア (提供: NASA)

12月18日、NASAケネディ宇宙センター(KSC)では、スペースシャトル「アトランティス号」の外部燃料タンク(External Tank: ET)に取り付けられている推進剤の枯渇を検知しエンジンの異常燃焼を防ぐための液体水素枯渇センサ(Engine Cut Off Sensor: ECOセンサ)に発生した問題の原因を特定するために、ETへの燃料充填試験が行われました。NASAでは、収集されたデータの解析や今後の対応策を検討中です。

●STS-122ミッション

<http://iss.jaxa.jp/iss/1e/> (JAXA: 日本語)

http://www.nasa.gov/mission_pages/shuttle/main/index.html (NASA: 英語)

“インフォメーション”

☆SPACE@NAVI-Kibo公開のお知らせ！

SPACE@NAVI-Kiboは、ISSや「きぼう」日本実験棟を中心とした最新映像をお届けする“JAXA on TV”です。ISSや「きぼう」についての様々な情報を毎週配信します。ぜひご覧ください。

●SPACE@NAVI-Kibo

<http://iss.jaxa.jp/library/video/spacenavi/>

■星出宇宙飛行士ジャーナル“Tsukuba, Station, S/G1”掲載中 → <http://iss.jaxa.jp/astro/hoshide/journal/>

問い合わせ先: 宇宙航空研究開発機構 宇宙ステーション・きぼう広報・情報センター

ホームページ <http://iss.jaxa.jp/> Eメール kibo-pao@jaxa.jp

ウィークリーニュースメーリングサービス登録 <http://iss.jaxa.jp/weekly/index.html>

※「ISS・きぼうウィークリーニュース」に掲載された記事を転載する場合、本ウィークリーニュースから転載した旨を記述ください。